



千八百七十八年
十二月五日
横濱「ヂヤッパンガセツ」
止新聞譯

大藏省
翻譯課

31

4048



114
A1929



八百七十八年十二月五日横濱「ゲヤッパン、ガセツ」新聞

鬼頭悌二郎 譯

大正十一年四月

譯

地區一件ノ紛糾ニ付キ東京諸新聞紙ノ報道セシ所ニ依レバ農
 民輩ノ困苦昔日ニ倍シ租税ヲ政府ニ拊フヲ能ハサルカ如キニ
 似タリ之ヲ以テ視レハ其事タシ甚タ重大ニ涉ルモノト云フベ
 シ
 夫レ本年ノ秋獲ノ如キ全島ニ就テ論スレハ其出来高ハ仅令七
 平均作ニ下ラスト虽氏惜ムラノハ登熟ノ候非常ノ連雨降續キ
 タルカ為ノ莫大ノ損害ヲ被ムリシニ付キ米ノ性質多クハ下
 等ニ位スト云フ
 爰ニ於テカモノ農業ヲ管ム者ハ皆ナ其賦課マラレタル税
 過多ナルニ付テ紛々苦情ヲ訴ヘサレハナシ然ルヲ以テ政府弟

ニ更ニ理財調理ノ道ヲ考究スルニ當リ宜シク賦課ヲ等一ニシ
税額ヲ輕スルアラハ貧民ヲ救フツ得ヤキハ期スベキナ
紙幣ノ價格ハ尚ホ又漸次下落ノ色アリ然レモ今日ノ如キハ投
機商賣ノ在ルアリテ紙幣ノ下落ヲ生セシニモアラズ又公債証
書等買入レノ下在ルアリテ然レニモアラズ今日紙幣ノ斯
ク下落スル所以ハ紙幣ノ発行過度ナルト金銀地金ノ欠乏日一
日ヨリ甚シキニ至ルト人民ノ政府ニ不信ヲ懷クノ情急速増加
スルトニ是レ據ルモノニシテ其他ニ毫モ原因ノ在ルナシ
熟ラ理財上ノ点ニ付テ考察スレバ日本ノ現状ハ決シテ医治シ
難キニアラス故ニ若シ今ノ時ニ於テ早ク理財ノ政ヨリ萬般ノ
政度等ニ至ルマデ能ク通理ニ合フニ至リ公明正大ニ出ルニ及
ビ且ツ能ク經濟學ノ要理ト符合スルニ至ラハ今日ノ國狀ハ毫
モ憂慮スルニ足ラサルヘシ

大藏卿大隈公ハ其ノ就職ノ日ヨリ陸續具筋ノ外國人ヲ雇ヘレ
以テ公ノ所行ニ付テ喝采ノ声ヲ天地ニ轟カシメ其名譽ヲ擧ケ
ントセシハ公ノ失錯ニ歸スルヨリハ寧ロ公ノ不幸ト云フベキ
ナリ何トナレバ彼令レ公ノ誤謬過失アルモ之レヲ諱シテ徳ト
呼ビ善ト叫ビ且ツ公カ國信ニ於ケル廢置ノ如キ其ノ考察不正
ニ出ント魚尾天張之レヲ諱シテ秀才ノ妙ユトナシ以テ之レヲ
讚歎スルノ声遠ク天ニ轟クカ如キノ甚シキニ至レハナリ
夫レ大隈公ハ其人ト為リ頗ル利發ニシテ且ツ能ク事物ニ通曉
セシ士アリト魚尾免角倭説ニ迷ヒ媚者ノ説ヲ容レ易キ性質ノ
在ルアレハ昔ノ如ク徒ニ放蕩セラルハアリテ知ラス識ラス違
ニ事ノ中庸ヲ失ナレ惡政ヲ施セシカ為テニ生セシ損害ハ容易
ニ醫治シ得ヤキモノニアラス
今ニシテ若シ日本國ノ經濟ノ道ト會計ノ方法トヲ悉ク元ニ復

スルニ非サレバ其損害タル到底医治スル能ハスト云フモ可ナ
リ
今若シ試ニビイム氏チバリイム氏セイ氏心ウイム氏等ノ中僅
ニ一人ヲ日本ニ出テシノバ蓋シ凡百ノ事皆ナ宜シキヲ得ベシ
然ルニ於テハ現ニ今マ薄弱ニ就キシ人民ノ信任セ又元ニ復ス
ルニ至ルヘク且ツ外國諸理財家ノ疑懣モ氷解シテ此輩忽チ信
任ヲ懐クニ至ルヘシ
獨リ以上ノ件々ノミナラス其他ノ事モ亦改良セサルベカラズ
現ニ今日ノ如キニ在リテハ英國ノ財主ハ勿論其他外國ノ財主
輩モ皆ナ國家ノ安穩如何ニ就テ確信スル能ハサルノミナラス
尚且ツ國家ノ光榮ヲ汚スル果シテ之レヲ又シキニ保テ得ル
ヲ期スルニ由ナキナリ此事ニ就テハ我輩猶ホ論スル所アルベ
シ

